

## 第 45 回「地方の時代」映像祭 2025

# グランプリ受賞作品東京上映会のご案内

「地方の時代」映像祭 2025 のグランプリ受賞作品は、以下の作品に決定しました。

### 『ETV特集「独りでも、大家族 久留米・じじっかの1年」』

(NHK福岡放送局)

受賞作品を上映し、制作者等と語り合う会を開催します。  
皆様ふるってご参加ください。入場は無料です。

日時：12月6日(土) 13時30分～17時00分

ゲスト：加藤 麗さん(NHK 福岡放送局)、中村 路子さん(一般社団法人umau.代表)ほか

司会：橋本 佳子さん(映像プロデューサー)

場所：関西大学東京センター(千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー9階)

(住所は丸の内ですが、実際には東京駅の八重洲側、大手町方向に出てすぐです。)

参加費は無料ですが、下記 URL(または右の QR コード)より

事前お申込をお願いいたします。(ご登録がない場合、満席で入場できないことがあります)

<https://reg31.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=qcmc-mbkgnf-e803b0f35c6a431421a24ff72f26c554>

こちらのフォームからのお申込みが上手くいかない場合は、メールでも受付いたします。

[tokyo@ml.kandai.jp](mailto:tokyo@ml.kandai.jp)



ETV特集「独りでも、大家族 久留米・じじっかの1年」の一場面



関西大学東京センター地図

福岡県久留米市に週末になると子どもたちが集まる場所がある。食事をとったり、ダンスをしたり、くつろいだり。実家よりも実家のように過ごしてほしいと、ついた名前は「じじっか」。子どもだけでなく、子育てに悩むひとり親や生活保護を受ける家族、不登校の若者もここに居場所を求めてやってくる。久留米市内のシングルマザー3人が立ち上げた不思議な空間。その活動から浮かび上がってくるのは、家庭内の問題が今、複雑化している実態だ。これまでの「居場所づくり」を超えて、本当に必要なサポートとは何か。現代の家族のありようや課題と向き合う取り組みに迫る。

皆様のご来場をお待ちしております。

「地方の時代」映像祭プロデューサー 市村 元